

こちら  
**中央区** Chuo  
1月号  
平成27年

**中央区役所**  
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課	☎096-328-2610	・保護課	☎096-328-2320
・まちづくり推進課	☎096-328-2614	・保健子ども課	☎096-328-2419
・区民課	☎096-328-2240	・中央税務課	☎096-328-2181
・福祉課	☎096-328-2311		

大江出張所 ☎096-372-0311

中央区の人口 (平成26年11月1日現在推計人口) **人口** 186,225人(+45) **世帯** 95,393世帯(+78) **面積** 25.46km<sup>2</sup> (国土地理院公表値)

**中央区ニュース**

**校区をあげて防災訓練(帯山校区)**

11月23日(日)に、帯山校区全体で初めての防災訓練が行われました。震度6強の地震が発生したことを想定し、町内ごとにまとまって帯山小学校に避難。救命救急の寸劇を見た後は、町内ごとに起震車体験・初期消火訓練などのほか、中央区防災キャラバン(中央区まちづくり事業)として子どもたちとサバイバル飯炊き訓練なども行い、非常時に備えた体験を行いました。



また、今回の校区避難訓練では、NPO法人日本防災士会熊本県支部による「避難所運営ゲーム(HUG)」も行われ、各町内役員の方々がさまざまな避難者のケースを想定しての避難所運営について机上体験しました。

今回は初めての訓練で約570人が参加し、校区の防災意識の高さとまとまりが感じられた訓練でした。

**つながろう白山！みんなで元気！**

11月22日(土)、白山小学校PTAバザーとタイアップし、第1回白山わくわくウォーキングと健康づくりコーナーが開催されました。これは、白山校区の皆さんが、イベントを通して健康への意識向上をはかるとともに、世代間交流を行い、活気のある元気なまちづくりを目指すことを目的として、校区社会福祉協議会主催で地域のさまざまな組織が協力して行ったものです。PTA行事と一緒に行われたことで、子育て世代の参加も多くありました。白山小学校の運動場でウォーキング指導を受けた後、万歩計をつけて味噌天神コース・菅原神社コース・白山神社コースの3つに分かれ、地域の歴史的な場所を巡りながら健康的に歩くことができました。



白山ウォーキングマップ

(中央区役所保健子ども課)

**●町内自治会へ加入しましょう**

町内自治会への加入はお済みですか？災害時に一番頼れるのは同じ地域に住む皆さんです。安全・安心なまちづくりのため、地域の一員としてぜひ町内自治会に加入しましょう。

自治会の加入については、お住まいの地域の自治会長さんにおたずねください。

自分の住んでいる地域の自治会長が分からない場合は、まちづくり推進課へお問い合わせください。

※町内自治会は、日常生活でのさまざまな困りごとを協力しながら解決し、住みよいまちを作るために自主的に組織された任意の団体です。

(中央区役所まちづくり推進課)

**新しい自治会長さんです** (敬称略)

(11月30日までの届出)

上田 芳裕(大江6) 岩石 恭典(城東10)  
山本 武之(五福6)  
(中央区役所まちづくり推進課)

**専門医による心の健康相談** **無料**

**日時** 1月20日(火) 午後1時半～3時半  
**場所** 中央区役所3階保健子ども課相談室  
**内容** 専門医による個別相談  
**対象** 心の病気の方や家族の方など  
**定員** 2組(先着順) ※予約制。  
**申込み** 1月16日までに、電話で中央区役所保健子ども課へ

**育児教室**

**無料**

**日時** 1月23日(金) 午後1時半～3時半  
**場所** 健康センター大江分室(ウエルパルクまもと3階すこやかホール)  
**内容** 離乳食の進め方、赤ちゃんとのふれあい遊びなど  
**対象** 中央区に住む平成26年8月～9月生まれの赤ちゃん(第1子)と保護者  
**定員** 25組(先着順)  
**持参品** 親子(母子)健康手帳、バスタオル  
**申込み** 1月6日から電話で中央区役所保健子ども課へ

**もうすぐパパママ教室**

**無料**

**日程** 1月24日(土) 午前10時～正午  
**場所** 健康センター大江分室(ウエルパルクまもと3階すこやかホール)  
**内容** 妊娠中の過ごし方について、妊婦体験、育児模擬体験、おしゃべりタイム  
**対象** 中央区に住む妊娠16週以降(初産)のママとパパ(お1人での参加もOK)  
**定員** 25組(先着順)  
**申込み** 1月5日から電話で中央区役所保健子ども課へ



今年も中央区役所Facebookページをよろしくお願ひします。Facebookアプリ、またはブラウザで検索できます。

わくわく中央区



**魅力再発見** 城下町くまもと散策 向山散策4 「長六橋」

長六橋は、慶長6年(1601)に加藤清正の熊本城築城の際、城下の白川に架設された最初の橋です。橋の名前は、「慶長6年」に造られたので「長六橋」という説が有力ですが、「長六」という人が、橋番をして往来する人からお金を取ったことに由来するという説もあります。この橋によって河原町と迎町が結ばれましたが、迎町は薩摩方面への出入り口として重要な位置にあったため、西南戦争の際には長六橋を渡って薩摩軍が進撃してきました。

当初の土橋や木橋は大洪水のたびに流失と架け替えを繰り返していたため、「流されない橋」を架けるのが市民の悲願でした。長年の苦勞と努力の末、昭和2年に河道内に橋脚を有しないタイドアーチ型の大鉄橋が架かり、悲願が達成されました。この橋は、昭和28年の6・26水害の際にも市内

で唯一無傷で生き残り、災害復旧に大きく貢献しました。

さて、この「流されない橋」は、当時としては大変豪華な橋であり、開通式には橋の両側に櫓を組み、餅や飴を投げ、にわか(即興の芝居)などで2日間にぎわいました。また、橋の中央には同年開通後、昭和40年に廃止されるまで川尻電車が走っていました。

平成2年に現在の姿になりましたが、今もなお交通の要所、国道3号として利用されています。長六橋を歩いて渡り、手作りされた高欄や親柱、上部が四角錐になっている橋柱、計4体の裸婦像など細部までこだわった橋の魅力を感じてみませんか？

(中央区役所総務企画課)

